

# 事務事業分析シート（平成24年度）

No1

事務事業名	区制施行80周年記念事業	部課名	総務企画部総務企画課	課長名	五味
		担当者名	檀上	内線	2211
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（24年度）	区制80周年記念事業（01-02-07）				
事務事業の種類	新規事業（24年度 23年度）		建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和 平成	24年度	根拠		
終期設定	有 無	年度	法令等		
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[ ]			
	政策	区民の主体的な区政参画と連携強化[13]			
	施策	区民参画・協働の推進[13-01]			
目的	平成24年は、区制施行80周年の節目を迎える年である。こうした年月の節目に、これまで区を支えてこられたたくさんの区民の方への感謝の気持ちを伝えるとともに、80周年を祝う場を設ける。				
対象者等	荒川区民				
内容	記念式典を開催し、区を支えてこられた方へ感謝の意を表するとともに、区政への関心をこれまで以上に高め、次の節目に向け区政をさらに発展させる機運を高める機会とする。				
経過	昭和27年 20周年記念事業（記念式典） 昭和32年 25周年記念事業（記念式典） 昭和37年 30周年記念事業（記念式典、感謝状贈呈式、職員表彰式、記念のつどい） 昭和57年 50周年記念事業（記念式典、記念祭、記念出版物等） 平成4年 60周年記念事業（コンサート、神津島ふれあい航路） 平成14年 70周年記念事業（感謝状贈呈式） 平成19年 75周年記念事業（記念式典、ファンファーレ、記念モニュメント、シンボルマーク制定）				
必要性	80年という節目を、これまでの歩みを振り返り、区民の区政に対する関心を高めるきっかけとする。				
実施方法	（3委託） （直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員）				

		（単位：千円）						
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
予算・決算額等の推移	予算額	0	0	0	0	0	0	4,670
	決算額（24年度は見込み）	0	0	0	0	0	0	4,670
	人件費等	0	0	0	0	0	0	
	減価償却費						0	
	【事務分担当】（%）	0	0	0	0	0	0	
	合計（+ +）	0	0	0	0	0	0	4,670
	国（特定財源）							
	都（特定財源）							
	その他（特定財源）							
	一般財源	0	0	0	0	0	0	4,670
実績の推移	事項名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度

事務事業分析シート（平成24年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成22年度（決算）		平成23年度（決算）		平成24年度（予算）	
		主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
	報償費		0		0	出演者等謝礼	350
	需要費		0		0	出演者等贈い	120
	需要費		0		0	記念品等	1,500
	需要費		0		0	式次第印刷製本	250
	委託料		0		0	会場設営等	2,100
	使用料		0		0	会場使用料	350

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		21年度	22年度	23年度	24年度 (見込み)	目標値 (25年度)	
	記念式典来場者数	-	-	-	-	-	会場定員は2,200人程度

問題点・課題 (指標分析)	
	他区の実況 ( 実施 区 未実施 区 )

問題点・課題の改善策	
平成24年度に取り組む具体的な改善内容	平成25年度以降に取り組む具体的な改善内容

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
推進	休止・完了	多くの区民の皆さんの参加を得て、区政施行80周年記念事業を開催する。

議会議況 (要旨)	
--------------	--

事務事業分析シート（平成24年度）

No1

事務事業名	地域活動支援事業	部課名	総務企画部総務企画課	課長名	片岡
		担当者名	中野、堀、須田、森下	内線	2115
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（24年度）	地域活動支援事業（01-02-05）				
事務事業の種類	新規事業	（24年度 23年度）	建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和	平成	18年度	根拠法令等	荒川区地域活動支援事業補助金交付要綱 地域活動専門相談員設置要綱 ハビネスサポートクラブ設置要綱
終期設定	有	無	年度		
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[ ]			
	政策	区民の主体的な区政参画と連携強化[13]			
	施策	区民参画・協働の推進[13-01]			
目的	1 区民や区民団体等の地域活動を支援し、区政参画の機会を拡大するとともに、区民や区内団体等との協働の促進を図る。 2 職を離れた団塊世代の方々が地域の活動や区政運営に積極的に参画し、地域の人的資源として活躍できるよう支援する。				
対象者等	区民団体、定年退職後の区民、地域活動に関心のある区民等				
内容	1 地域活動サロン「ふらっと・フラット」の運営補助 （運営）荒川区社会福祉協議会 （場所）生涯学習センター1階 （開所日）週4日（火・水・金：13：00～21：00、土：10：00～18：00） （内容）・地域活動の拠点となるサロンの運営 ・地域活動に関する情報提供、相談、コーディネート 2 ハビネスサポートクラブ（HSC）の設置 ・ハビネスサポーターの選定及び委嘱 ・ハビネスサポートクラブ総会の開催 ・ハビネスサポーターの活用（パブリックコメントへの参加） 3 協働ガイドラインの作成 協働ガイドラインを作成し、地域活動に対する支援とともに、協働に関する職員の意識の醸成と協働事業の具体化を促進する。 4 コミュニティ活性化推進事業の支援 ・地域のコミュニティ活動が活性化するよう荒川区内の団体が、区民を対象として行う事業に対して支援を行う。 5 団塊世代活動支援コーナーの運営（平成24年度から就労支援課に移管） （場所）本庁舎2階情報提供コーナー内 （開所日）週5日（月～金：8：30～17：15） （内容）地域活動や就労等に関する相談・情報提供・庁内関係課及び関係機関の紹介				
経過	平成19年度	地域活動サロン「ふらっと・フラット」開設 団塊世代活動支援コーナー開設			
	平成20年度	南千住図書館における団塊世代の図書特集の開催（1～3月） 関係機関連絡会の開催（2回）			
	平成21年度	区報「地域活動特集号」の発行 関係機関連絡会の開催			
	平成22年度	協働ガイドラインの検討、HSC設立			
	平成24年度	団塊世代活動支援コーナーを就労支援課に移管			
必要性	多様化する区民ニーズに的確に応える区政運営を行っていくためには、区民の区政参画の機会拡大はもとより、区民や区内団体等との協働の促進が不可欠である。また、団塊の世代をはじめ、区民の地域活動の支援は、地域の活性化につながることから、その必要性は高い。				
実施方法	（1直営（直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員）） 1 ふらっと・フラット：社会福祉協議会に対する運営費補助 2 団塊世代活動支援コーナー：地域活動専門相談員による相談・情報提供 団塊世代活動支援コーナーは、区民の雇用確保と就労促進のため、平成24年度から就労支援課に移管				

予算・決算額等の推移	（単位：千円）							
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
予算額		2,043	17,291	10,283	11,240	13,859	11,491	7,996
決算額（24年度は見込み）		1,512	9,906	9,344	10,076	8,762	9,269	
人件費等		6,661	3,501	4,135	3,258	5,232	1,270	
減価償却費						1,743	467	
【事務分担量】（%）		78	41	120	40	60	15	
合計（+ +）		8,173	13,407	13,479	13,334	15,737	11,006	
国（特定財源）								
都（特定財源）					5,328	5,277		
その他（特定財源）								
一般財源		8,173	13,407	13,479	8,006	10,460	11,006	
実績の推移	事項名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	ふらっと・フラットの事業数（回数）	-	9回	16回	18回	21回	40回	
	ハビネスサポーター数	-	-	-	-	10名	16名	

事務事業分析シート（平成24年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成22年度（決算）		平成23年度（決算）		平成24年度（予算）	
		主な事項		主な事項		主な事項	
		金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）		
報酬	地域活動専門相談員	1,906	地域活動専門相談員	2,079	地域活動専門相談員		
共済費	地域活動専門相談員	237	地域活動専門相談員	263	地域活動専門相談員		
報償費	協働研修費等		協働研修費等	0	協働研修費等	278	
旅費	出張費等	0	出張費等	0	出張費等	8	
需用費	消耗品費等	0	消耗品費等	82	消耗品費等	45	
委託費	会場設営費等	110	会場設営費等	85	会場設営費等	315	
使用料及び賃借料	会場使用料	16	会場使用料	14	会場使用料	14	
補助金	地域活動支援補助金等	6,495	地域活動支援補助金等	6,747	地域活動支援補助金等	7,336	

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		21年度	22年度	23年度	24年度（見込み）	目標値（25年度）	
標	ふらっと・フラットの利用者数（人）	2,032	2,113	2,045	2,160	2,400	1か月当たり180人を目標とする
	ハピネスサポーターの意見提言数（事業数）		0	4	6	8	

（問題点・課題）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふらっと・フラットで芽生えた地域活動の動きを単発で終わらすことなく、広げていく必要がある。</li> <li>・荒川コミュニティカレッジとの連携を強化する必要がある。</li> <li>・協働の地域づくりを推進していくためには、区職員の協働に対する意識の醸成と認識の共通化を図る必要がある。</li> </ul>
	他区の実施状況 （ 実施 区 未実施 区 ）

問題点・課題の改善策	
平成24年度に取り組む具体的な改善内容	平成25年度以降に取り組む具体的な改善内容
ふらっと・フラットを拠点に活動する団体間の情報共有化やネットワーク化の促進を図る。あわせて、ふらっと・フラットの施設及び機能面での拡充を検討する。	ふらっと・フラットを拠点に活動する団体を増やすとともに、区内で活動する団体と積極的に情報共有を行えるよう検討する。
平成24年9月に卒業する荒川コミュニティカレッジ1期生向けの、活動支援を検討する。（ふらっと・フラット）	コミュニティカレッジの在学生、卒業生の活動を幅広く支援できるよう検討を行う。
協働のガイドラインを制定する。	協働のガイドラインを基に、職員向け研修を行う。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
推進	推進	区民や区内団体等の協働は、これからの区政運営に不可欠であり、「団塊の世代を中心とした地域活動の促進」事業を統合し、区民の地域活動の支援や区政への参画及び協働の促進に関する取組みを整理した。

（要旨）	H17・三定	: 市民活動基金の創設について
	H18・四定	: 団塊の世代の受け皿づくりと区の役割について
	H19・二定	: 団塊の世代を始めとする中高年の社会参加に向けた受け皿整備について
	H20・四定	: 団塊世代の参画の推進について
	H22・一定（予特）	: シルバーパワーの活用について
	H22・二定	: 新しい公共について

# 事務事業分析シート（平成24年度）

No1

事務事業名	区功労者表彰	部課名	総務企画部秘書課	課長名	米澤
		担当者名	茂手木	内線	2005
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（24年度）	区功労者表彰（01-05-01）				
事務事業の種類	新規事業（24年度 23年度）		建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和 平成	35 年度	根拠	荒川区表彰規則	荒川区表彰要綱
終期設定	有 無	年度	法令等		
実施基準	法令基準内 都基準内 区独自基準		計画区分	計画	非計画
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[ ]			
	政策	区民の主体的な区政参画と連携強化[13]			
	施策	区民参画・協働の推進[13-01]			
目的	区の振興・発展に特に功労があった者の実績をたたえることにより、区民の福祉の増進に資することを目的とする。（荒川区表彰規則第1条） 区の振興・発展に特に功労があった者に対して、その功績をたたえ、区民の「ふるさと意識」を高めようとするもの				
対象者等	顕著な功績または模範として、推奨するにふさわしい業績もしくは善行のあった者 （平成17年度）172名 （平成18年度）160名 （平成19年度）160名 （平成20年度）121名 （平成21年度）128名 前鴨川市長に特別感謝状 （平成22年度）141名 （平成23年度）133名				
内容	平成23年度区功労実施内容[被表彰者数：133名（一般126名、活動1名、特別6名）] (1)日 時 平成23年11月25日 午前11時～（平成22年度は11月25日に実施） (2)場 所 ホテルラングウッド 2階 ラングウッドルーム 式典・祝宴 (3)招待者 特別来賓者 区議会正副議長・衆議院議員・都議会議員・区内官公署長等 一般来賓者 推薦者・区議会議員・行政委員等 (4)表彰式 表彰状、記念品の授与（東京藝術大学等による演奏あり） 記念品：木製フォトフレーム（一般、活動）、紫銅製一輪ざし（特別功労）				
経過	昭和60年度 表彰規則・要綱の一部改正（被表彰対象者の拡大） 平成3年度 表彰規則・要綱の一部改正（区議会議員表彰基準の改正により特別功労者表彰の実施） 平成6年度 表彰規則の一部改正（要綱の廃止、制定 分野別表彰実施） 平成9年度 会場をサンパル荒川からセレス西日暮里に変更 平成12年度 表彰規則・要綱の一部改正（題名及び組織改正による表彰区分の改正） 平成14年度 表彰規則・要綱の一部改正（特別賞の新設及び組織改正による事務局名の改正） 平成17年度 表彰規則・要綱の一部改正（活動賞の新設及び組織改正による事務局名の改正） 荒川区民交響楽団による弦楽四重奏を実施 平成18年度 会場をセレス西日暮里からホテルラングウッドへ変更（セレス西日暮里がメモリアルホールとなったため）記念品を荒川ブランドの品物に変更 平成20年度 東京藝術大学による弦楽四重奏を実施				
必要性	区の振興・発展に特に功労があった者の実績をたたえ、区民の福祉を増進するため必要である。				
実施方法	（2一部委託） （直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員） ホテルラングウッドに会場設営等一式を委託				

予算・決算額等の推移	（単位：千円）							
	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
予算額	5,336	5,372	4,395	4,906	5,431	5,431	4,843	
決算額（24年度は見込み）	5,031	5,068	4,050	4,233	4,968	4,230		
人件費等	854	854	847	651	436	423		
減価償却費					145	156		
【事務分担量】（%）	10	10	10	8	5	5		
合計（+ +）	5,885	5,922	4,897	4,884	5,549	4,809	0	
国（特定財源）								
都（特定財源）								
その他（特定財源）								
一般財源	5,885	5,922	4,897	4,884	5,549	4,809	0	
実績の推移	事項名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
受賞者数	特別 自治 保健 地域	4 3 0 48	10 7 0 63	7 4 1 29	7 2 0 36	6 5 0 54	6 21 0 32	
	学校 商工 社教 街	5 9 21 1	5 2 14 3	7 0 29 2	4 4 13 1	5 3 24 3	11 3 9 2	
	文化 消防 環境 税務	13 6 5 3	25 2 5 3	12 3 1 4	9 2 5 4	5 13 2 3	12 8 4 4	
	善行 社福 無形 活動	3 34 1 4	2 15 1 3	3 14 1 4	1 35 1 3	1 9 1 7	1 17 0 3	

# 事務事業分析シート（平成24年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成22年度（決算）		平成23年度（決算）		平成24年度（予算）	
		主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
		報償費	式典出演料一式	80	式典出演料一式	80	式典出演料一式
需要費	記念品	2,972	記念品	2,262	記念品	2,757	
	記念バッジ	53	記念バッジ	100	記念バッジ	180	
	丸筒等	32	丸筒等	33	丸筒等	49	
	案内状等印刷	127	案内状等印刷	156	案内状等印刷	111	
役務費	表彰状等筆耕	217	表彰状等筆耕	120	表彰状等筆耕	280	
委託料	会場設営委託等	1,488	会場設営委託等	1,479	会場設営委託等	1,385	

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		21年度	22年度	23年度	24年度 (見込み)	目標値 (25年度)	

(問題点・課題)	
他区の実況	( 実施 区 未実施 区 )

問題点・課題の改善策	
平成24年度に取り組む具体的な改善内容	平成25年度以降に取り組む具体的な改善内容

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
推進	推進	昭和35年から永年にわたって続けてきた制度であり、地域に広く定着しており、地域貢献等をなされている方々を表彰することにより、区として感謝と敬意を表するものである。また、区民の方々の自主的な地域活動等を進めるきっかけづくりとしても、続けることが必要である。

(議会議案要旨)	
----------	--

# 事務事業分析シート（平成24年度）

No1

事務事業名	新年祝賀会	部課名	総務企画部秘書課	課長名	米澤
		担当者名	幸野	内線	2004
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（24年度）	新年祝賀会（01-06-01）				
事務事業の種類	新規事業（24年度 23年度）		建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和 平成	不明年度	根拠		
終期設定	有 無	年度	法令等		
実施基準	法令基準内 都基準内 区独自基準		計画区分	計画	非計画
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[ ]			
	政策	区民の主体的な区政参画と連携強化[13]			
	施策	区民参画・協働の推進[13-01]			
目的	年頭に当たり、日頃、荒川区の発展に寄与している各界・各層の代表者を招待し、区政への理解・協力を得ることを目的として開催する。				
対象者等	荒川区の発展に寄与している各界の代表者 平成19年度 招待者数 1,659人 来場者数 約750人 平成20年度 招待者数 1,633人 来場者数 約870人 平成21年度 招待者数 1,713人 来場者数 約800人 平成22年度 招待者数 1,798人 来場者数 約900人 平成23年度 招待者数 1,872人 来場者数 約800人				
内容	(1)日時 毎年1月4日 11時～ (2)場所 ホテルラングウッド（ラングウッドルーム） (3)招待者 国・都・区議会議員、区内官公署長、行政委員、町会長、民生委員、保護司、その他の公共団体の長、区民栄誉賞受賞者、叙勲受章者、荒川区ゆかりの文化・スポーツ・芸能人等 (4)区制75周年事業 20年新年祝賀会では、荒川区シンボルマークの発表を行った。				
経過	区の発展に寄与していただいている各界の代表者を招待して実施している新年祝賀会への招待者数は、1,700名を超え（出席者は年750名～900名程度）、新年祝賀会の現状からすると、区内で対応できる会場はホテルラングウッドしかないことから、平成3年度から祝宴会場をサンパール荒川からホテルラングウッドに変更し、開催している。 平成17年度から東京荒川少年少女合唱隊による合唱および荒川区民交響楽団による弦楽四重奏を行い、平成20年度からは東京荒川少年少女合唱隊による合唱および東京藝術大学による弦楽四重奏を行うこととし、各界の代表が一堂に会する少ない機会を活かし、区内における文化活動をアピールする場を提供するという、従来の賀詞交換に加え新たな試みを実施した。				
必要性	荒川区の発展に寄与している各界・各層の代表者の区政への理解・協力を求めるために必要である。				
実施方法	（2一部委託）（直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員） ホテルラングウッドに会場設営等一式を委託				

		（単位：千円）						
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
予算・決算額等の推移	予算額	3,260	3,104	3,325	3,325	3,306	3,306	2,995
	決算額（24年度は見込み）	2,897	2,991	3,227	3,230	3,267	3,267	2,995
	人件費等	427	427	427	407	436	423	
	減価償却費					145	156	
	【事務分担量】（%）	5	5	5	5	5	5	
	合計（+ +）	3,324	3,418	3,654	3,637	3,848	3,846	2,995
	国（特定財源）							
	都（特定財源）							
	その他（特定財源）							
	一般財源	3,324	3,418	3,654	3,637	3,848	3,846	2,995
実績の推移	事項名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	来場者数（人）	660	750	870	800	900	800	
	招待者数（人）	1,638	1,659	1,633	1,713	1,798	1,872	
	出席率（%）（÷ × 100）	40.3	45.2	53.3	46.7	50.1	42.7	

# 事務事業分析シート（平成24年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成22年度（決算）		平成23年度（決算）		平成24年度（予算）	
		主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
	報償費	手話通訳・出演者謝礼	117	手話通訳・出演者謝礼	117	手話通訳・出演者謝礼	131
	一般需用費	新年祝賀会案内状	55	新年祝賀会案内状	55	新年祝賀会案内状	63
	委託料	祝賀会会場設営委託	3,095	祝賀会会場設営委託	3,095	祝賀会会場設営委託	2,801

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		21年度	22年度	23年度	24年度 (見込み)	目標値 (25年度)	
	出席率（24年度は見込み）	47%	50%	43%	50%	50%	

（問題点・課題）	
他区の実況	（実施 22 区 未実施 区） 会費制実施（江東区、板橋区、足立区、新宿区、練馬区、豊島区、墨田区）

問題点・課題の改善策	
平成24年度に取り組む具体的な改善内容	平成25年度以降に取り組む具体的な改善内容

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
推進	推進	荒川区の発展に寄与していただいている各界・各層の代表者の区政への理解・協力を得るために必要である。

議会議況（要旨）	
----------	--